



2023年度（令和5年度）がスタート！！

入園・進級おめでとうございます

4月6日始業式そして10日に入園式があり、新年度がスタートしました。本年度より3年保育がスタートし、クラス名も帽子の色も変わりニュー緑丘幼稚園の船出となりました。本年度は、3クラス合わせて39名でのスタートとなりました。

職員10名で一人一人の子どもの育ちを丁寧に見取り、保護者の方々と連携しながら、子ども達の健やかな成長を育てていけるよう精一杯力を尽くしてまいります。本年度もどうぞよろしくお願いたします。

組		帽子の色	男児	女児	計
年少組	りす組	赤色	10名	4名	14名
年中組	ぱんだ組	黄色	10名	2名	12名
年長組	らいおん組	桃色	9名	4名	13名
合計					39名

【緑丘幼稚園教育目標と目指す子ども像】

心豊かにともに伸びる“たくましい子ども”の育成

- やさしい子（友だちの気持ちを受け止められる子）
- 考える子（自分の思いを伝え、友だちと一緒に考えられる子）
- 粘り強い子（自己肯定感をもち、目標を、もって取り組める子）

【職員紹介】

園長	：明石 早希子	担任外	：藤井 恵理
副園長	：栗田 知主子	担任外	：大村 里衣
年少組担任	：藤井 姿也	介助員	：植木 祐子
年中組担任	：松原 由梨	介助員	：三宅 悦子
年長組担任	：三島 未季	小学校教諭	：渡部 裕貴 (研修のため)

遊びを通して、異年齢で自然な触れ合い

新年度がスタートして1週間余り過ぎました。年少さんは、初めてお家の人と離れる子が多く、寂しくて涙がたくさん出る子や昼前になると、疲れてぐったりする子がいましたが、保護者のご協力のもと、次第に気持ちを切り替えて遊べる子が増えてきました。



年少さんや年中さんにとって、中でも人気なのが、二人乗り三輪車や砂場遊び、うさぎのリボンちゃんとのふれあいです。遊びを通して、自然に異年齢で関わっています。二人乗り三輪車で年長さんや年中さんが年少さんを乗せたり、その逆もあったり。また、砂場遊びでは年少組の前に小さな砂場を作りましたが、意外と子ども達は広い砂場に集まり、水を汲んでは流したり、アイスクリーム作りや型抜きを楽しんだりしています。



年長さんのサーキット遊びや色水遊びは魅力的で、自然に足が向いて年長さんの様子をじっと見たり、教えてもらいながら一緒にしたり。年長さんも優しく声をかけたり教えたり・・・異年齢の関わりの中で年長さんとしての行動に少しずつつながっています。

春色とりどりの花満開☀ 子ども達の個性・育ちを大切に♥

園庭のパンジーやチューリップが色とりどりに美しく咲いています。チューリップは早くからつぼみをつけて咲く花や反対に葉っぱしか見えない花がありましたが、あたたかくなるにつれ、どの花もどンドン背を伸ばし、仲間と一緒に風に揺られ、美しく咲き誇っていました。



パンジーもチューリップもいろんな色があるから美しいし、楽しいと思うのです。早くから自分の思いを表出できる子がいれば、なかなか難しい子もいます。子ども達39名、それぞれ個性があり育ちがあります。どの子にとっても幼稚園が安心できる場、居心地のよい場になることが39名の子ども達を輝かせることとなります。そのために幼稚園ではしっかり土壌を耕し、潤いの水や育ちを促進する肥料を注入していきたいと思ひます。たっぷりの愛情を注ぎ、小さな成功体験の積み重ねを認め、自信につなげていきたいと思ひます。保護者の皆様、お気づきの点、心配なこと、いろいろ教えてください。家庭と幼稚園がしっかりつながることが子ども達の一番の成長につながっていきます。

★「緑丘幼稚園だより」は、園長明石が発行します。長年小学校教育に携わってきた経験から、幼稚園と小学校をつなぐ架け橋になれば願っています。また子ども達の様子から、子育ての楽しさを感じていただき、少しでも子育てのヒントになれば嬉しいです。忌憚のないご意見ご質問を気軽にお聞かせください。